

ニューイヤーコンサート2025

東京文化会館 大ホール

GERSHWIN: An American in Paris





指揮 ガエタノ・デスピノーサ

イタリア・パレルモで生まれ、ピアノ、ヴァイオリン、作曲を学ぶ。ヴァイオリニストとして2003年から2008年までザクセン州立歌劇場（ドレスデン国立歌劇場）コンサートマスターを務める。ファビオ・ルイージの推薦で2008年以降指揮活動に専念すると、瞬く間にフェニーチェ歌劇場管、フィレンツェ五月祭管、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、トリノRAI響などにデビュー。日本にも2011年以降、NHK交響楽団をはじめ数多くの公演に招かれる。2012年～2017年、ミラノ・ヴェルディ交響楽団首席客演指揮者。オペラでは2010年ザクセン州立歌劇場『椿姫』でデビュー以降、ジェノヴァ歌劇場、リヨン歌劇場、グラーツ歌劇場、フェニーチェ歌劇場、ローマ歌劇場等で活躍。日本でもあいちトリエンナーレ『魔笛』、二期会『蝶々夫人』などに登壇。2021年11月コロナ禍の入国制限直前に来日を果たすとN響、大フィル、読響、京響、東芝グランドコンサート、さらに新国立劇場に『さまよえるオランダ人』、『愛の妙薬』でデビューを飾るなど八面六臂の活躍が記憶に新しい。



管弦楽 東京都交響楽団

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。定期演奏会を中心に、都内小中学生のための音楽鑑賞教室、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、福祉施設への訪問演奏の他、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる“サラダ音楽祭”を開催するなど、多彩な活動を展開。「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。2015年11月には大野和士の指揮でヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈的喝采を浴びた。2021年7月に開催された東京2020オリンピック競技大会開会式では、『オリンピック賛歌』の演奏（大野和士指揮／録音）を務めた。

公式WEBサイト <https://www.tmso.or.jp/>

東京文化会館《響の森》Vol.55 ニューイヤーコンサート2025



ARAI Rio, Violin
1st prize and Audience Award
of String section
at the 15th Tokyo Music Competition

©AMUSE_Photo Takahiro Sakai.

ヴァイオリン 荒井里桜 第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

1999年東京都出身。東京藝術大学音楽学部特待奨学生、首席卒業。ローザンヌ高等音楽院卒業。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第87回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位。第20回ハチャトゥリアン国際コンクール第3位及びシュベルト・インタープリテーション特別賞を受賞。NHK響、読売日響、ローザンヌシンフォニエッタ、アルメニア国立響ほか多数のプロオーケストラと共演。題名のない音楽会、NHKをはじめ、ラジオやメディアへも多数出演。2023、2024年度ロームミュージックファンデーション奨学生。現在の使用楽器は、(株)日本ヴァイオリンより貸与の1837年製"J.F.Pressenda"。これまでにジェラルド・プーレ、永峰高志、澤和樹、山崎貢子、堀正文、玉井菜採、ジャニーヌ・ヤンセンの各氏に師事。エリザベート王妃音楽院にて、オーギュスタン・デュメイ氏の下、研鑽を積む。

料 金

S席7,700円 A席5,500円 B席3,300円 C席1,650円
25歳以下割引：S席3,850円 A席2,750円 B席1,650円
65歳以上割引(100枚限定)：S席6,930円
障害者割引(介添え1名まで同一料金)：S席6,160円

※団体割引(S席/10名以上)あり。

詳細は東京文化会館チケットサービスまでお問合せください。

※各種割引チケットをご購入の方は、公演当日に各種証明書をお持ちください。

確認する場合がございます。

※65歳以上割引は先行発売で売り切れた場合、一般発売での販売はございません。

※都響ガイドでは各種割引チケットの取扱いはございません。

